



年末特集

未来をつくる

じりし

淀川印のまちづくり



淀川区長 榊 正文

1年を振り返って

区長の榊です。早いもので、今年も残すところ1ヶ月となりました。皆さんにとってどのような1年間でしたか? 淀川区では、平成25年4月に策定した将来ビジョンに基づき「子育てしやすく、つながりのある、安全・安心なまち」をめざし、この1年間、様々な取り組みを進めてまいりました。区の特성에応じた独自事業や、区民の皆さんとともに計画・運営する取り組みなど、この1年間の淀川“印”のまちづくりを振り返りたいと思います。

特色 メディア取材10回を超える注目度!!

安心子育て 「訪問型病児保育事業」

「子どもが熱を出したけど会社を休めない…」淀川区では、全国の政令指定都市で初めて、利用登録者(保護者)が会費を出し合っ、保育料に充てる、共済型の訪問型病児保育事業を実施してい

ます。新聞、テレビなど多くのメディアに取り上げられ、他の自治体からも数多くの問い合わせをいただいています。



▲いざという時に安心の訪問型病児保育

まだまだあるよ!

読書活動支援「はぐくみ文庫」

読書とは、言葉を知り、表現力・創造力を豊かにする、子ども達の学びに欠かせないもの。淀川区では、小学校図書館に図書と本棚を設置し、小学生の読書活動を支援しています。



子どもの泳力向上「プール無料利用」

淀川区では、子どもの体力づくりに力を注いでいます。小・中学生向けに淀川屋内プールの無料利用を実施。また水泳教室や水泳指導員の研修もおこなっています。



意見 区内全18地域に行ってきました!!

行きます!聴きます!「車座会議」

区民の皆さんの声を聴き、共に考え、区政に反映。昨年から車座会議を区内18地域すべてで開催しました。身近な問題や将来に向けた課題など、真摯に時には楽しく、皆さんとたくさんお話ししました。



▲輪になって語り合いました

発信 とことん「ひと」にこだわります!!

リニューアル広報誌「よどマガ!」

今年5月に区広報誌をA4サイズの冊子型にリニューアルしました。まずは手に取っていただき、場所を選ばず、気軽に読んでいただく。コンセプトは「ひと」。読んでおもしろい広報誌、その名もよどマガ!



▲よどマガ!いかがですか?

協働 区民の皆さんと一緒に歩みます

みんなのお祭 「第39回淀川区民まつり」

今年で39回目となる淀川区民まつり。子ども達の元気いっぱいのみこしパレードや、趣向をこらした地域出店コーナー。子どもからお年寄りまでたくさんの人でにぎわいました。



▲人と人がつながる区民まつり

子ども達の将来、大阪の未来につなぐ

淀川区役所は、前例にとらわれることなく、淀川区民・大阪市民に本当に必要なことは何かと問い、果敢にチャレンジしてきました。来年は、3年8ヶ月の私の任期の最終年度を迎えます。これまで準備してきた全てを、その1年に出し切ります。一過性のもので無く、今これに取り組むことが、子ども達の将来に、大阪の未来につながる。そんな仕掛け、仕組みをつくります。



区の特徴ある取組は、ホームページへ

特色のある淀川区

検索

淀川区なあれこれ紹介中!

「よどまちさーち」 「それいけ、まさふみ!」は、お休みです。